



やまざとの風

～心を込めた「あいさつ」「校歌」輝く「笑顔」～

山里中学校だより

2022. 7. 20 号

文責 小西



1 学期終業式！！

本日7/20(水)は1学期の終業式でした。山里中学校の生徒はコロナ禍の中でも歩みを止めず、行事を成功させながら、この日を迎えることができました。中でも特に印象的だったのが「体育大会」。3年生のリーダーシップや、山中生のこの行事に対する強い思いが感じられました。

日常的な学校生活には少しずつ変化が見られました。その代表が「学習者用PC」の存在です。全学年、学習者用PCの持ち帰り(家庭での充電)が基本となり、様々な教科(授業)でのPC使用、そして、リモートでの授業配信、PCでの生活アンケート等の実施が可能となりました。先日の「学校評価」もインターネットを活用して実施しました。(結果は後日、保護者の皆様にもお知らせいたします。)



コーラス部の歌声披露

変わらず、続いているものもあります。それは生徒会を中心としたいろんな取組です。以前紹介した「あいさつカード」や「山中あいさつ」に加え、その外にも各部で「〇〇コンクール」や「〇〇コンテスト」「〇〇チャレンジ」等、本校独自の取組が見られました。7/1(金)の「生徒総会」ではリーダーを中心に本当によく頑張ってくれ



「1学期あいさつしめくくり隊」の様子です。

ました。学校生活についての課題に向き合い、自分たちでルールをつくっていかうとするリーダーたちの頑張りが光りました。確実にその足跡を残してくれています。そして1学期のしめくくりの取組は、「1学期あいさつしめくくり隊」です。生徒会役員が呼びかけ、7/11(月)～15(金)の一週間、朝の登校時にさわやかな挨拶をし、「1学期を気持ちよくしめくくりたい」という思いでスタートすることになりました。一週間の累計(のべ人数)で、1年生は310人、2年生は434人、3年生は236人の人たちがあいさつ運動に参加してくれました。活気のある朝の風景となりました。



「WITH コロナ元年」と言われる今年、山里中学校は様々な工夫をしながら行事等を予定通り実施してきました。終業式の中で、本田校長先生は1学期を振り返るとともに、山中生の頑張りを評価し、そして夏休みの心構え(2つ)をお話していただきました。

- ① 一人一人の命を大切にする行動をとること。
- ② 何か目標を掲げ、それを続けること。

継続することで前に(今後)進んでいく自信にもつながり

ます。この2つを意識しながら、40日間という長い期間を大切に過ごしてほしいと思います。

保護者の皆様には、今日は通知表をご覧になりながら、お子さんとともにこの1学期を振り返っていただき、明日から始まる夏休みの生活も含めて、ご家庭でいろいろな話をさせていただければと思います。新型コロナウイルスの感染者数も懸念される中ですが、「健康・安心・安全な夏休み」+「学習面や生活面で充実した夏休み」になるよう、心から願っています。気になる点等あれば、いつでも学校にご連絡ください。よろしくお願い致します。

県中総体・コンクール激励会

7/14(木)、体育館にて「県中総体・コンクール激励会」を行いました。



各部のキャプテン・部長さんが大会に向けての決意や目標を力強く述べてくれました。

長崎市中総体卓球競技で個人優勝した小野泰雅さんによる「選手宣誓」

今年の県中総体は7/23(土)~25(月)に県内各地で開催され、山里中からは団体種目7団体、個人種目17名が出場します。登録された選手は全部で69名、今度は長崎市の代表として九州大会・全国大会の「上位大会」を目指します。

また、コーラス部は7/27(水)に「NHK 全国学校音楽コンクール長崎県大会」へ、吹奏楽部は7/31(日)に「長崎県吹奏楽コンクール県南大会」へ出場します。同じく九州大会や全国大会を目指して頑張っています。



本田校長先生の「激励の言葉」では、県中総体・コンクール出場の101名の生徒に対して、

- ① 「プライドをもつ」(長崎市の代表としてのプライドと山中生としてのプライドをもつ。)
- ② 「そろえる」(チームとしての思いや監督やコーチの方たちの目指すものをそろえる。)
- ③ 「あえて違える」(チームの目標とは違う自分自身の「目指すもの・目指すこと」をあえて設定する。)

という話をされました。この3つを意識しながら、全力で取り組んでほしいと思います。

さらに、卓球男子で県中総体に出場する小野泰雅さんが「応援して下さる全ての人たちへ感謝を忘れず、一戦一戦を大事にしながらか山中生の、そして長崎市の代表として最後まであきらめずに戦い抜くことを誓います！」と力強い選手宣誓を披露してくれました。山中生の頑張り活躍を期待しましょう！！

ボンゲカ先生、お世話になりました！

本校のALTのボンゲカ先生がこの7月で離任され、南アフリカ共和国へ戻られることになりました。山里中学校と山里小学校を中心に4年間勤務され、英語の授業等で本当にお世話になりました！日本語が上手で、気さくで、掲示教育にも力を入れてくださる先生でした。

終業式では最後のあいさつの中で、「お別れは悲しい、これからも英語の勉強、頑張ってください。フリース エンジョイ！「平和は山里から 日常の平和から」の言葉はとても素敵な言葉。」というお話をいただきました。ボンゲカ先生、お元気で！ありがとうございました！！

